

平成30年度秋期 健康食品管理士認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。
(平成30年11月18日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。

13時00分～15時30分

2. 解答方法は次のとおりである。

- 1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。

(例) 問題101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の


101 (1) (2) (3) (4) (5) のうち (3) をマークして

101 (1) (2) (3) (4) (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例： (濃くマークすること)

悪い解答の例：   (解答したことにならない)

- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。

- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。

問題1. 平成27年4月から施行された機能性表示食品は法的にはどこに属するか。

- 1) 病者用食品
- 2) 特別用途食品
- 3) 栄養機能食品
- 4) 保健機能食品
- 5) 指定医薬部外品

問題2. 平成26年の死因の第2位はどれか。

- 1) 肺炎
- 2) 自殺
- 3) 心疾患
- 4) 不慮の事故
- 5) 脳血管疾患

問題3. がん予防の12か条で最も頻度が高く出てくる注意すべき事項は何についてか。

- 1) 禁煙
- 2) 運動習慣
- 3) 食生活習慣
- 4) ストレスの軽減
- 5) 無添加食品へのこだわり

問題4. 食品の第2次機能に最も関係するのはどれか。

- 1) 青シソの香りがお刺身をおいしくする。
- 2) 大豆イソフラボンが女性ホルモン様作用をする。
- 3) トウモロコシのでんぷんがエネルギー源となる。
- 4) ニンニク成分によりビタミンB₁の吸収が促進する。
- 5) 青魚に多く含まれているDHA・EPAが体脂肪増加を防ぐ。

問題5. フードファディズムの意味はどれか。

- 1) 食品安全を感情論のみで騒ぎ立てること。
- 2) 有機栽培野菜以外を安全と認めないこと。
- 3) 無農薬食品の安全性評価を厳しくすること。
- 4) 食品の健康等におよぼす効果を過大評価すること。
- 5) 健康食品のプラセボ効果を科学的根拠に使用すること。

問題6. 「無承認無許可医薬品の指導取締りについて」を46通知と言うのはなぜか。

- 1) 46条の条文からなるから。
- 2) 昭和46年に出された通知であるから。
- 3) 出された通知が46ページで構成されているから。
- 4) 無承認医薬品とみなされる46種類の化学物質が指定されているから。
- 5) 医薬部外品として46種類の許可されている化学物質が指定されているから。

問題7. Colmanらは赤毛ザルを好きなだけ食事のできる群とその70%のカロリー制限を加えた群とに分けて20年間にわたり観察を行った。その結果としてカロリー制限群にどんな現象が観察されたか。

- 1) 認知機能が衰えた。
- 2) 栄養失調が続出した。
- 3) 凶暴なサルが増加した。
- 4) 病気にかかりにくくなった。
- 5) ビタミン欠乏症が多く発生した。

問題8. 「汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ」と言ったのは誰か。

- 1) ダーウィン
- 2) 玄宗皇帝
- 3) 貝原益軒
- 4) ヒポクラテス
- 5) セントジョルジー

問題9. 米国において1994年（平成6年）10月に法制化されたのはどれか。

- 1) Q H C : Qualified Health Claim
- 2) N D I : New Dietary Ingredient
- 3) F D A C : Food, Drug and Cosmetic Act
- 4) N L E A : Nutrition Labeling and Education Act
- 5) D S H E A : Dietary Supplement, Health and Education Act

問題10. 米国のダイエタリーサプリメントとして認められないのはどれか。

- 1) ビタミンのカプセル
- 2) 動物の抽出エキスの濃縮物
- 3) アミノ酸のみからなる錠剤
- 4) 原料植物が混入している錠剤
- 5) D H A ・ E P A を多量に含むイワシの缶詰

問題11. 生薬原材料と食品との関連における薬機法で、食薬区分は大きく幾つに分類されているか。

- 1) 薬と食の2区分
- 2) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、いわゆる食品の3区分
- 3) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬を食品とする3区分
- 4) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬、いわゆる食品の4区分
- 5) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬、漢方薬、いわゆる食品の5区分

問題12. 食品として認められないのはどれか。

- 1) アケビの茎
- 2) イタドリの若芽
- 3) アサガオの葉
- 4) アシヨシの全草（根茎を除く）
- 5) ケープアロエの根

問題13. 食品として認められないのはどれか。

- 1) キダチアロエの葉
- 2) クコ (クコシ/クコヨウ) の根皮
- 3) カンキョウニン (アンズ) の種子
- 4) カワラタケ (サルノコシカケ) の子実体
- 5) カロニン (オオカラスウリ/キカラスウリ/シナカラスウリ) の種子

問題14. 日本では特定保健用食品や機能性表示食品の素材となっているが、カナダ、スペイン、ポルトガルなどでは政府が中毒喚起を行っているのはどれか。

- 1) テアニン
- 2) GABA
- 3) 茶カテキン
- 4) アントシアニン
- 5) 難消化性デキストリン

問題15. インドネシアでは普通に食べられている野菜で、その多量摂取により台湾で死者を含む200人以上の健康被害を出したのはどれか。

- 1) コンフリー
- 2) アマメシバ
- 3) ローズマリー
- 4) セントジョーンズワート
- 5) インドネシア産カリフラワー

問題16. 抗酸化物質が多量に存在すると起こりやすい共通の現象はどれか。

- 1) メイラード反応促進
- 2) プロオキシダント作用
- 3) α -グルコシダーゼ阻害
- 4) アデニル酸シクラーゼの活性化
- 5) アンギオテンシン変換酵素阻害

問題17. いわゆる健康食品に添加されていても違法にならないのはどれか。

- 1) センナ
- 2) エフェドラ
- 3) フェンフルラミン
- 4) 難消化性デキストリン
- 5) トリヨードサイロニン

問題18. 次の効果を標榜するいわゆる健康食品で違法とはならないのはどれか。

- 1) 強壯作用 —— シルデナフィル
- 2) ダイエット —— マジンドール
- 3) 整腸作用 —— オリゴ糖
- 4) 血糖抑制 —— グリベンクラミド
- 5) 抗アレルギー —— デキサメサゾン

問題19. GMPに最も適した日本語はどれか。

- 1) 良品製造場所
- 2) 適正製造規範
- 3) 製造工場的確性
- 4) 良質製品製造計画
- 5) 良質製品製造場所

問題20. 特定保健用食品について正しいのはどれか。

- 1) 摂取量は問題とならない。
- 2) カルシウムには整腸作用が期待される。
- 3) カプセル、錠剤の形態は認められない。
- 4) 「保健機能食品」である旨の表示は必要ない。
- 5) 「高血圧症を改善する食品です」という表示は認められない。

問題21. 臨床試験に参加する被験者の人権と安全を守るために、1964年に世界医師会によって採択された「ヒトを対象とした医学研究のための倫理規程」は次のどれか。

- 1) リオ宣言
- 2) 京都宣言
- 3) ハーグ宣言
- 4) ヘルシンキ宣言
- 5) ノールトヴェイク宣言

問題22. 栄養機能食品としてn-3系脂肪酸に認められている表示はどれか。

- 1) 認知機能を助ける栄養素です。
- 2) 血液をサラサラにする栄養素です。
- 3) 体脂肪の減少を助ける栄養素です。
- 4) 皮膚の健康維持を助ける栄養素です。
- 5) コレステロール値の上昇を抑制する栄養素です。

問題23. 栄養機能食品としてのカリウムに認められている一日摂取量上限値はどれか。

- 1) 3,400 mg
- 2) 2,800 mg
- 3) 2,200 mg
- 4) 1,600 mg
- 5) 1,000 mg

問題24. ACE阻害作用が認められて特定保健用食品となっている素材はどれか。

- 1) 酢酸
- 2) グルタチオン
- 3) 杜仲由来ゲニポシド酸
- 4) イソロイシルチロシン
- 5) γ -グルタミルアミノ酪酸

問題25. 抗菌作用により歯の健康を維持するとの表示が認められている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) マルチトール
- 2) 大豆イソフラボン
- 3) 茶ポリフェノール
- 4) ポリグルタミン酸
- 5) クエン酸リンゴ酸カルシウム

問題26. 筋肉においてエネルギー源となり、運動時の疲労を減少させる効果が知られていることから民間で使用されている食品素材はどれか。

- 1) システイン
- 2) 中鎖脂肪酸
- 3) 分岐鎖アミノ酸
- 4) β -シトステロール
- 5) ラベンダーエキス

問題27. テアニンに関して民間で知られている作用はどれか。

- 1) 鎮静作用
- 2) 抗肥満作用
- 3) 筋肉増強作用
- 4) 血糖上昇抑制作用
- 5) 脂肪合成促進作用

問題28. 「血糖上昇抑制」と「お腹の調子を整える」の両領域において使用されている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) 乳酸
- 2) クエン酸
- 3) 豆鼓エキス
- 4) イソマルトオリゴ糖
- 5) 難消化性デキストリン

問題29. 健康食品管理士が一般消費者に伝えるべき最も重要なことは何か。

- 1) 体験談にはしばしば誇張や嘘がある。
- 2) 大手の会社の健康食品ほど効果が優れている。
- 3) 製薬会社の販売している健康食品には効果が期待できるものが多い。
- 4) 体験談があれば、それは人体実験と同じだからその効果が期待できる。
- 5) 「効果には個人差があります」の表示がある健康食品は、安全な健康食品である。

問題30. クルクミンを健康寄与成分として含むものはどれか。

- 1) 納豆
- 2) ウコン
- 3) ノコギリヤシ
- 4) カワラタケ
- 5) アガリクス

問題31. カルシウムの吸収を促進するとされている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) イソテルペン
- 2) エリスロース
- 3) アスパラギン酸
- 4) アルギン酸ナトリウム
- 5) CPP (カゼインホスホペプチド)

問題32. 栄養機能食品の表示として正しいのはどれか。

- 1) ビタミンB₁は疲労回復に有効な栄養素です。
- 2) マグネシウムは糖尿病に有効な栄養素です。
- 3) ビタミンDは骨の形成を助ける栄養素です。
- 4) ビタミンAはがん予防に有効な栄養素です。
- 5) ナイアシンはペラグラに有効な栄養素です。

問題33. 血糖上昇を抑制することで認可されている特定保健用食品の作用機作はどれか。

- 1) グルコースの代謝促進
- 2) α -グルコシダーゼ阻害
- 3) グルコースと難溶性化合物生成
- 4) 筋肉へのグルコース取り込み促進
- 5) グルコース取り込み受容体への競合

問題34. 食事バランスガイド（基本形）について正しいのはどれか。

- 1) 肉や魚は副菜に入る。
- 2) コマの主食のすぐ下段は副菜である。
- 3) 果物の1つ（S V）はみかん2個分である。
- 4) 牛乳・乳製品の1日に摂る目標量は1 S Vである。
- 5) 主食の1 S Vはコンビニ標準おにぎり半分にあたる。

問題35. 中性脂肪を分解する酵素はどれか。

- 1) ペプシン
- 2) リパーゼ
- 3) マルターゼ
- 4) アミラーゼ
- 5) トリプシン

問題36. 5炭糖に分類される単糖はどれか。

- 1) リボース
- 2) スクロース
- 3) グルコース
- 4) グリコーゲン
- 5) グリセルアルデヒド

問題37. 解糖系でヘキソキナーゼが触媒する反応の基質（左）と生成物（右）の組み合わせはどれか。

- | | | |
|--------------------|----|-----------------|
| 1) フルクトース1,6-ビスリン酸 | —— | グリセルアルデヒド3-リン酸 |
| 2) ホスホエノールピルビン酸 | —— | ピルビン酸 |
| 3) グルコース | —— | グルコース6-リン酸 |
| 4) フルクトース6-リン酸 | —— | フルクトース1,6-ビスリン酸 |
| 5) グルコース6-リン酸 | —— | フルクトース6-リン酸 |

問題38. グルコース1分子が解糖系 - T C A回路で完全に代謝される間に何分子の二酸化炭素が生じるか。

- 1) 2
- 2) 3
- 3) 4
- 4) 5
- 5) 6

問題39. 電子伝達系に必須なガスはどれか。

- 1) 窒素
- 2) 酸素
- 3) 一酸化炭素
- 4) 二酸化炭素
- 5) 一酸化窒素

問題40. 糖新生を抑制するホルモンはどれか。

- 1) グルカゴン
- 2) インスリン
- 3) アドレナリン
- 4) 成長ホルモン
- 5) グルココルチコイド

問題41. 単純脂質はどれか。

- 1) 糖脂質
- 2) 脂肪酸
- 3) リン脂質
- 4) 中性脂肪
- 5) ステロール類

問題42. 食餌性トリアシルグリセロールを輸送するのはどれか。

- 1) HDL (高密度リポたんぱく質)
- 2) IDL (中間密度リポたんぱく質)
- 3) LDL (低密度リポたんぱく質)
- 4) VLDL (超低密度リポたんぱく質)
- 5) CM (キロミクロン)

問題43. コレステロールの代謝産物はどれか。

- 1) ドーパミン
- 2) セロトニン
- 3) オキシトシン
- 4) バソプレシン
- 5) グルココルチコイド

問題44. 筋肉から放出され脳に優先的に取り込まれるアミノ酸はどれか。

- 1) バリン
- 2) グリシン
- 3) スレオニン
- 4) トリプトファン
- 5) フェニルアラニン

問題45. 尿素回路に直接関与しないのはどれか。

- 1) オルニチン
- 2) シトルリン
- 3) アルギニン
- 4) カルニチン
- 5) アスパラギン酸

問題46. 血漿ナトリウム濃度の低下時に腎臓から分泌されるのはどれか。

- 1) レニン
- 2) アルドステロン
- 3) アンギオテンシンⅡ
- 4) アンギオテンシノーゲン
- 5) アンギオテンシン変換酵素

問題47. 代謝により1分子から得られるATPの分子数が最も多いのはどれか。

- 1) NADH
- 2) グルコース
- 3) ピルビン酸
- 4) パルミチン酸
- 5) アセチルCoA

問題48. 日本人の食事摂取基準の2015年版からナトリウム（食塩相当量）の目標量が、12歳以上の男性で1日あたり何グラム未満になったか。

- 1) 5
- 2) 6
- 3) 7
- 4) 8
- 5) 9

問題49. 通常賞味期限が記載されている食品はどれか。

- 1) おにぎり
- 2) 洋生菓子
- 3) 幕の内弁当
- 4) サンドイッチ
- 5) カップラーメン

問題50. アレルギー物質を含むものとして表示が義務付けられているものはどれか。

- 1) い か
- 2) え び
- 3) さ け
- 4) ご ま
- 5) も も

問題51. 食品安全委員会の最も重要な役割はどれか。

- 1) リスクを維持すること
- 2) リスクを評価すること
- 3) リスクをゼロにすること
- 4) リスクを広報すること
- 5) リスクを小さくすること

問題52. 相対危険について正しいのはどれか。

- 1) 横断研究で求められる。
- 2) 症例対照研究で求められる。
- 3) 前向きコホート研究で求められる。
- 4) 曝露群と非曝露群のリスクの差で求められる。
- 5) 曝露の除去により予防可能な人口割合をしめす。

問題53. 都道府県別の野菜摂取量と心筋梗塞死亡率の関連を調べるときに用いられる研究方法はどれか。

- 1) 介入研究
- 2) 横断研究
- 3) 症例対照研究
- 4) 生態学的研究
- 5) 前向きコホート研究

問題54. 指定添加物を指定する大臣は誰か。

- 1) 農林水産大臣
- 2) 内閣総理大臣
- 3) 厚生労働大臣
- 4) 文部科学大臣
- 5) 経済産業大臣

問題55. 次の食品添加物のうち発色剤はどれか。

- 1) β -カロテン
- 2) イマザリル
- 3) 亜硫酸ナトリウム
- 4) 亜硝酸ナトリウム
- 5) 次亜塩素酸ナトリウム

問題56. 次の食中毒菌のうち潜伏期間が最も短いのはどれか。

- 1) サルモネラ菌
- 2) カンピロバクター
- 3) 黄色ブドウ球菌
- 4) 腸炎ビブリオ菌
- 5) ウェルシュ菌

問題57. シガトキシンと最も関連の深い食材はどれか。

- 1) フグ
- 2) ホタテ
- 3) バラフエダイ
- 4) トリカブト
- 5) バレイシヨ

問題58. 農薬の登録を管轄している省庁はどこか。

- 1) 消費者庁
- 2) 厚生労働省
- 3) 農林水産省
- 4) 経済産業省
- 5) 国土交通省

問題59. 栄養状態の悪化を示すのはどれか。

- 1) 窒素出納が正
- 2) 体脂肪率の増加
- 3) 上腕筋周囲長の増加
- 4) クレアチニン身長係数の増加
- 5) 尿中3-メチルヒスチジンの増加

問題60. 動的栄養指標はどれか。

- 1) 体重変化率
- 2) 上腕筋周囲長
- 3) 血中リンパ球数
- 4) 血中アルブミン値
- 5) 血中トランスサイレチン値

問題61. ミネラル欠乏症の組み合わせとして誤っているのはどれか。

- 1) リン —— 骨形成障害
- 2) マグネシウム —— 不妊症
- 3) 銅 —— 貧血
- 4) 亜鉛 —— 味覚障害
- 5) セレン —— 成長障害

問題62. 内臓脂肪型肥満について正しいのはどれか。

- 1) 若年層に多い。
- 2) BMIでの判定基準が22以上である。
- 3) メタボリックシンドロームになりにくい。
- 4) 腹部CT検査で内臓脂肪面積が100cm²以上である。
- 5) 脂肪細胞から分泌されるアディポネクチンが増加する。

問題63. 典型的な高血糖の症状として誤っているのはどれか。

- 1) 多飲
- 2) 多尿
- 3) 下痢
- 4) 口渇
- 5) 体重減少

問題64. 高尿酸血症と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 鶏卵の摂取を制限する。
- 2) 水分制限が必要である。
- 3) 標準体重を目指して減量する。
- 4) 飲酒する場合は蒸留酒を勧める。
- 5) かまぼこなどの練り製品は禁止する。

問題65. 消化性潰瘍の成因として誤っているのはどれか。

- 1) 高糖質食
- 2) アニサキス
- 3) アルコール多飲
- 4) 不規則な食生活
- 5) ヘリコバクター・ピロリ

問題66. 肝疾患と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 脂肪肝では低脂肪食が基本となる。
- 2) 慢性肝炎では高たんぱく質食が基本となる。
- 3) インターフェロン療法では過栄養に注意する。
- 4) 肝性脳症がある場合は分岐鎖アミノ酸が有効である。
- 5) アルコール性肝障害ではエネルギー制限食が基本となる。

問題67. 糖尿病腎症でたんぱく質を0.6～0.8 g/kg/日に制限するのはどの病期か。

- 1) 第1期（腎症前期）
- 2) 第2期（早期腎症）
- 3) 第3期（顕性腎症）
- 4) 第4期（腎不全期）
- 5) 第5期（透析療法期）

問題68. 更年期障害について正しいのはどれか。

- 1) 骨粗鬆症は更年期障害に含まれない。
- 2) プロラクチンの減少が原因とされる。
- 3) 高コレステロール血症が多くみられる。
- 4) 治療にはサプリメントや栄養補助食品が必須である。
- 5) 65歳頃を過ぎるとさまざまな不定愁訴がみられる。

問題69. 医薬品について誤っているのはどれか。

- 1) 効能・効果の表示ができる。
- 2) 医薬品には使用期限がある。
- 3) 全ての医薬品は薬局で購入できる。
- 4) 一般用医薬品は通信販売で購入できる。
- 5) 医療用医薬品の価格は薬価で表される。

問題70. ビタミンB₂の吸収が食後で増大するのはなぜか。

- 1) 胆汁酸分泌の増加
- 2) 消化液分泌の増加
- 3) 胃酸による分解の低下
- 4) 腸内の滞留時間の減少
- 5) 胃内容物通過速度の低下

問題71. ビタミンB₆との併用で薬効が低下するのはどれか。

- 1) レボドパ
- 2) ジゴキシシン
- 3) ペニシラミン
- 4) ニカルジピン
- 5) トルブタミド

問題72. ヨーグルトの同時摂取で薬効が低下するのはどれか。

- 1) リドカイン
- 2) ジアゼパム
- 3) サキナビル
- 4) ミノサイクリン
- 5) エリスロマイシン

問題73. チラミンの分解を抑制するのはどれか。

- 1) テオフィリン
- 2) イソニアジド
- 3) アスピリン
- 4) フェニトイン
- 5) イトラコナゾール

問題74. 喫煙に関して誤っているのはどれか。

- 1) 発がん性を増強させる。
- 2) CYP1A2を誘導する。
- 3) テオフィリンの効果を増大させる。
- 4) ヘモグロビンの酸素運搬能力を低下させる。
- 5) 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の発生に影響している。

問題75. グレープフルーツジュースの与える影響について誤っているのはどれか。

- 1) CYP3A4を阻害する。
- 2) 初回通過効果に影響する。
- 3) 作用は2～3時間で消失する。
- 4) ニフェジピンのAUCを増大させる。
- 5) シクロスポリンの免疫抑制効果を増強させる。

問題76. 次の組み合わせで薬効に影響がないのはどれか。

- | | | |
|--------------|------|--------|
| 1) 食 事 | ———— | クアゼパム |
| 2) 青 汁 | ———— | ワルファリン |
| 3) 鉄 | ———— | セフジニル |
| 4) ニンニク | ———— | チクロピジン |
| 5) ドコサヘキサエン酸 | ———— | シメチジン |

問題77. 含有成分で誤っているのはどれか。

- 1) タバコ ————— 多環性芳香族炭化水素
- 2) お茶 ————— カフェイン
- 3) ビール ————— 尿酸
- 4) 卵黄 ————— コレステロール
- 5) かつお ————— ヒスチジン

問題78. セント・ジョーンズワートについて誤っているのはどれか。

- 1) 抗不安、抗うつ作用を有している。
- 2) 日本では生薬として医薬品に分類される。
- 3) メチルジゴキシンのAUCを低下させる。
- 4) 起源植物名はセイヨウオトギリソウである。
- 5) CYP3A4およびCYP1A2を誘導する。

問題79. 「食品安全基本法23条の“食品安全委員会の事務”として記載されていないのはどれか。

- 1) 食品健康影響評価を行う。
- 2) 国の内外の情報収集を行う。
- 3) 内閣総理大臣に意見を述べる。
- 4) 食の安全確保のため重要事項を調査審議する。
- 5) 食の安全確保のため内閣総理大臣を通じて関係者へ勧告する。

問題80. 食品衛生行政の実務を担当しているのは誰か。

- 1) 衛生管理者
- 2) 食品衛生管理者
- 3) 食品衛生監視員
- 4) 消費生活専門相談員
- 5) 消費生活アドバイザー

問題81. 食品衛生法における“食品表示基準”を定める条文は以下のどれか。

- 1) 5条
- 2) 15条
- 3) 19条
- 4) 22条
- 5) 25条

問題82. 食品表示法は、これまでのどの法規の表示部分を一元化したか。組み合わせで正しいのはどれか。

- 1) 食品衛生基本法－食品衛生法－健康増進法
- 2) 食品衛生法　－健康増進法－景品表示法
- 3) J A S 法　　－健康増進法－景品表示法
- 4) 食品衛生法　－J A S 法　－健康増進法
- 5) 健康増進法　－景品表示法－消費者安全法

問題83. J A S 規格あるいは J A S マークに記載されていないのはどれか。

- 1) 一般 J A S 規格
- 2) 無機 J A S 規格
- 3) 有機 J A S 規格
- 4) 生産情報公表 J A S マーク
- 5) 定温管理流通 J A S マーク

問題84. 一元化された食品表示法の施行年はどれか。

- 1) 平成24年
- 2) 平成25年
- 3) 平成27年
- 4) 平成29年
- 5) 平成30年

問題85. 特定商取引法で「家庭教師やエステサロン等」に係る取引はどれか。

- 1) 通信販売取引
- 2) 訪問販売取引
- 3) 店頭販売取引
- 4) 業務提供誘引取引
- 5) 特定継続役務提供取引

問題86. 基準範囲について正しいのはどれか。

- 1) 正常か異常かを判別するために使用される。
- 2) 基準範囲からわずかでも外れていれば異常である。
- 3) 基準範囲には各人による個体間変動は含まれない。
- 4) 小児や高齢者にも基準範囲をそのまま適用できる。
- 5) 健常者の集団の計測値を示す分布で、中央値を含む95%の範囲をいう。

問題87. カットオフ値について誤っているのはどれか。

- 1) 病態識別値ともいわれる。
- 2) カットオフ値は全施設、同一である。
- 3) カットオフ値を変えることにより疾患の鑑別能力が変化する。
- 4) 腫瘍マーカーでは癌と非癌を判別するための値として用いられる。
- 5) 特定の病態を有する疾患群と非疾患群を判別するための値である。

問題88. 妊娠により最も高値を示すのはどれか。

- 1) A L P
- 2) C K
- 3) A S T
- 4) A L T
- 5) F e

問題89. メタボリックシンドロームについて誤っているのはどれか。

- 1) 生活習慣に起因する。
- 2) 動脈硬化を進展させる。
- 3) 病初期から自覚症状が現われる。
- 4) 心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの重篤な疾患への進展につながる。
- 5) 内臓脂肪肥満の他に高血糖、脂質異常、高血圧のうち2つ以上を合併した病態をいう。

問題90. 特定保健指導の対象者を選別するための判定値について正しいのはどれか。

- 1) T G ≥ 100 mg/dL
- 2) H D L-C < 60 mg/dL
- 3) 空腹時血糖 ≥ 80 mg/dL
- 4) 収縮期血圧 ≥ 130 mmHg
- 5) 拡張期血圧 ≥ 80 mmHg

問題91. 巨赤芽球性貧血について正しいのはどれか。

- 1) 汎血球増加症となる。
- 2) 小球性低色素性貧血である。
- 3) 細胞質の成熟障害を特徴とする。
- 4) 末梢血に骨髓球が多数出現する貧血をいう。
- 5) ビタミンB₁₂や葉酸の欠乏による貧血である。

問題92. 痛風について正しいのはどれか。

- 1) 生活習慣とは関連しない。
- 2) ピリミジン体代謝異常症である。
- 3) 60～70歳代の高齢者に多い。
- 4) 高コレステロール血症を基礎病態として発症する。
- 5) 尿酸の関節内沈着と白血球貪食による関節炎をいう。

問題93. 健常人の心臓の機能について正しいのはどれか。

- 1) 徐脈とは1分間に心拍数70回未満をいう。
- 2) 頻脈とは1分間に心拍数80回以上をいう。
- 3) 心拍数は1分間に40～50回である。
- 4) 心臓の1回拍出量は約200mLである。
- 5) 心臓の拍動リズムは刺激伝導系により制御されている。

問題94. 高血圧について正しいのはどれか。

- 1) 生活習慣病との関連性は少ない。
- 2) 約90%以上は二次性高血圧である。
- 3) 高年齢になるにつれて血圧はより低くなる。
- 4) 拡張期血圧90mmHg以上としている（WHO診断基準）。
- 5) 収縮期血圧130mmHg以上としている（WHO診断基準）。

問題95. CKについて正しいのはどれか。

- 1) CKの多くは心筋由来である。
- 2) 急性肝炎の早期診断に有用である。
- 3) 基準範囲は、男性は女性より低値を示す。
- 4) 心筋梗塞ではCK-MBの上昇がみられる。
- 5) CKには2種類のアイソザイムが存在する。

問題96. 血清中のCRPについて正しいのはどれか。

- 1) 炎症の鎮静化に伴い急速に上昇する。
- 2) 数値の変動はその病勢を反映しない。
- 3) 炎症や組織の壊死により早期に低値を示す。
- 4) 疾患特異性はなく、種々の組織傷害で高値を示す。
- 5) ウイルス感染症では細菌感染症に比較し極めて高値になる。

問題97. 慢性腎臓病（CKD）について誤っているのはどれか。

- 1) 治療では生活習慣の改善が行われる。
- 2) メタボリックシンドロームとの関連が深い。
- 3) 心血管疾患発症との関連性は認められていない。
- 4) 慢性に経過する腎臓病を包括して慢性腎臓病という。
- 5) 慢性腎機能障害を早期から捉え、末期腎不全に至るまでをいう。

問題98. 血清中の尿素窒素が低値を示す疾患はどれか。

- 1) 脱水症
- 2) 尿路結石
- 3) 慢性腎不全
- 4) 消化管出血
- 5) 重症肝障害

問題99. 肝臓の機能について誤っているのはどれか。

- 1) ビリルビン代謝
- 2) 凝固因子の生成
- 3) アルブミンの生成
- 4) ビタミンDの活性化
- 5) エリスロポエチンの産生

問題100. 血液について正しいのはどれか。

- 1) 老化した赤血球は骨髄で破壊される。
- 2) 白血球造血にはエリスロポエチンが関与する。
- 3) 血小板造血にはトロンボポエチンが関与する。
- 4) 赤血球造血にはトロンボプラスチンが関与する。
- 5) 赤血球、白血球、血小板はいずれも心臓で作られる。